

平成 22 年度 地域包括支援センター活動状況について

地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、その保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援するため、堺市から 7 か所の地域包括支援センター運営を受託し、包括的支援事業及び指定介護予防支援業務を行いました。

(1) 介護予防ケアマネジメント業務

① 予防給付に関するケアマネジメント業務

「自分でできることは自分で」を基本に、居宅要支援者が介護予防サービス等を適切に利用ができるよう介護予防計画を作成するとともに、計画に基づくサービスの提供を確保するため、介護予防サービスを提供する事業者との連絡調整、給付管理を行いました。

年間プラン件数は、前年度に比べ包括プランは 2.8%減少しましたが、委託プランは 27%増加しました。地域の居宅介護支援事業所との連携が一段とすすみました。

介護予防給付管理件数

(単位：件)

区域	包括プラン				委託プラン				合計	
	新規		継続		新規		継続		22年度	21年度
	22年度	21年度	22年度	21年度	22年度	21年度	22年度	21年度		
堺	176	192	5,549	4,919	459	390	8,896	7,297	15,080	12,798
中	143	127	3,594	3,027	252	206	4,746	4,402	8,735	7,762
東	52	136	3,665	3,935	253	151	4,133	3,343	8,103	7,565
西	42	48	2,812	3,184	356	297	6,528	5,405	9,738	8,934
南	159	144	5,731	5,881	517	341	8,737	7,071	15,144	13,437
北	51	198	4,188	4,919	472	225	6,285	3,600	10,996	8,942
美原	19	34	778	990	98	53	1,575	1,291	2,470	2,368
合計	642	879	26,317	26,855	2,407	1,663	40,900	32,409	70,266	61,806

② 介護予防事業に関するケアマネジメント業務

虚弱高齢者等(特定高齢者)の方が要介護状態になることを防ぐために介護予防プランを作成しました。

平成 22 年度は、年度途中の 8 月に厚生労働省より通知が出され、特定高齢者の把握方法の簡略化を図り、地域包括支援センターの事務負担の軽減のため、特に支援が必要なケースにのみ限って、プラン作成を行うことになったため、プラン作成件数は減少しております。

特定高齢者プラン作成件数

(単位：件)

区域	22年度		21年度	
	実件数	延件数	実件数	延件数
堺	30	34	18	26

中	12	13	32	36
東	14	14	7	8
西	8	8	23	31
南	41	46	43	50
北	35	36	46	51
美原	41	54	27	30
合計	181	205	196	232

(注) 延べ件数については、一人の人に対して、介護予防サービス（通所型介護予防教室や訪問指導）のプランが複数たてられたもの。

(2) 高齢者総合相談支援業務

地域の高齢者が、住み慣れた地域で安心して、その人らしい生活を継続するために、どのような支援が必要かを把握し、地域における適切なサービスへのつなぎや提供や関係機関との連携により支援を行いました。

今年度も広報活動等を通じ、前年度より更に地域包括支援センターの認知度が高まり、さまざまな機関から相談を受け、特に継続の相談件数は、ますます増加しています。

① 地域包括支援センターにおける高齢者総合相談件数

(単位：件)

区域	22年度			21年度		
	相談(新規)	相談(再)	合計	相談(新規)	相談(再)	合計
堺	872	3,767	4,639	657	2,329	2,986
中	575	3,206	3,781	805	3,163	3,968
東	454	3,934	4,388	445	2,181	2,626
西	631	2,733	3,364	462	1,593	2,055
南	952	4,528	5,480	878	2,844	3,722
北	940	4,010	4,950	773	2,478	3,251
美原	269	577	846	395	910	1,305
合計	4,693	22,755	27,448	4,415	15,498	19,913

② 困難事例への対応

地域包括支援センターが、高齢者総合相談支援業務の中で対応する相談の中で、いわゆる困難事例に該当する事例は、年々増加しています。

平成21年度に困難事例として対応した件数は、新規相談件数の16%にあたる721件で、平成22年度についても新規相談件数の15.5%にあたる726件が支援困難事例でした。困難事例への対応には、長期間継続した支援が必要な場合が多く、前年度よりひき続いて支援しているケースも245件あり、新規分と合わせると971件となっています。

要因別には、以下のとおりとなっています。

(単位：%)

	22年度	21年度
虐待（セルフネグレクト含む）	22	24
本人や家族に精神障害や知的障害がある	19	18
周辺症状への対応が難しい認知症	18	20
制度説明やサービス調整に時間を要する	20	14
必要なサービスを拒否する	12	14
経済的困窮	11	10
医療依存度が高い	10	7
在宅の意思が強いが独居等で在宅に限界がある	6	8
本人の意思決定が困難で代わって決定する人がいない	8	12
多重債務・消費者被害などで権利擁護が必要	3	2
その他	13	12

* ただし、重複回答有り

困難事例の定義（国マニュアルより）

高齢者やその家庭に重層的な課題が存在していたり、高齢者自身が支援を拒否して、既存のサービスでは適切なものが見つけにくい事例など。

また相談経路としては、以下のとおりで、本人・家族のほか、地域の介護支援専門員から相談を受けて支援を開始することが多くなっています。

(単位：件)

	22年度	21年度
ケアマネジャー	307	196
本人・家族	279	204
行政	96	72
医療機関	63	62
民生委員・福祉協力員	69	53
在宅介護支援センター	29	53
サービス事業者・施設	23	23
警察	35	22
その他関係機関	66	33
権利擁護・成年後見関係機関	4	3
合計	971	721

③ 在宅介護支援センターにおける高齢者総合相談件数

(単位：件)

区 域	22年度			21年度		
	相談(新規)	相談(再)	総合計	相談(新規)	相談(再)	総合計
堺 (6 箇所)	335	3,592	3,927	392	2,850	3,242
中 (5 箇所)	317	1,705	2,022	364	1,024	1,388
東 (4 箇所)	263	812	1,075	263	607	870
西 (6 箇所)	342	913	1,255	350	562	912
南 (6 箇所)	450	3,844	4,294	597	2,562	3,159
北 (4 箇所)	673	2,429	3,102	715	2,517	3,232
美原 (2 箇所)	121	558	679	168	675	843
合計 (33 箇所)	2,501	13,853	16,354	2,849	10,797	13,646

④ 地域におけるネットワーク構築業務

地域包括支援センターでは、在宅介護支援センターと協働し、支援が必要な高齢者の早期発見・早期支援が可能となるような地域づくりをめざし、介護サービス事業者だけでなく、医療関係者や民生委員や校区福祉委員、ボランティアなど地域で活動するさまざまな関係者とのネットワークづくりのための会議や研修会を開催したり、地域主催の活動や会議に出席しています。

これらの取り組みを通じて、高齢者の支援にかかわる関係者間での問題の共有化を図り、地域の高齢者の実態を把握すると共に、認知症高齢者の見守り・高齢者虐待防止・消費者被害防止・閉じこもりや孤立予防といった地域での課題解決に向けて、地域住民や関係機関の方々と共に取り組んでいます。

会議開催及び出席について（地域包括支援センターの統計）

(単位：回)

区域	在宅介護支援センター連絡会	高齢者にかかわる地域ネットワーク会議	住民団体が主催する会議への参加	介護サービス事業者連絡会への参加	地域密着型サービス運営推進会議への参加	虐待に関する会議	その他	合計
堺	38	13	27	9	69	9	30	195
中	27	20	63	4	64	9	2	189
東	24	25	18	6	23	7	0	103
西	29	62	29	9	76	8	16	229
南	26	44	28	9	50	12	37	206
北	24	38	26	10	72	12	22	204
美原	28	36	8	2	22	9	2	107
合計	196	238	199	49	376	66	109	1,233

地域活動について（地域包括支援センターの統計）

（単位：回）

区域	講座・教室関係・啓発活動	関係機関訪問	介護者支援	その他	合計
堺	26	13	1	0	40
中	13	0	6	0	19
東	14	4	10	0	28
西	27	25	0	0	52
南	16	0	8	0	24
北	39	0	10	0	49
美原	41	4	12	9	66
計	176	46	47	9	278

在宅介護支援センターの活動状況について

（単位：回）

区域	在宅介護支援センター連絡会	民生委員会への参加	高齢者にかかわるネットワーク会議	ケアマネジャー連絡会への参加	地域活動（住民団体等に技術的支援や啓発活動を行う）	その他	合計
堺	199	31	141	31	349	10	761
中	103	46	136	20	274	4	583
東	102	28	93	3	138	7	371
西	138	40	128	52	248	14	620
南	155	18	56	4	371	11	615
北	111	16	180	4	201	1	513
美原	74	6	103	25	199	8	415
合計	882	185	837	139	1,780	55	3,878

⑤ 在宅介護支援センター・地域包括支援センター合同研修会及び市民向けフォーラムの実施（22年度）

日時	開催場所	内容	参加者数 （単位：名）
平成22年8月16日	泉北府民センター 1階 大会議室	「認知症の人と家族を地域で支えるために」	62
平成23年2月22日	サンスクエア堺 サンスクエアホール	認知症フォーラム 「地域できずこうつなごう支援の輪」	376

(3) 権利擁護業務

虐待や消費者被害といった権利侵害を受けている高齢者が、住み慣れた地域で尊厳ある生活を維持し安心して生活を行えるよう、専門的・継続的な視点から支援を行いました。

① 高齢者総合相談に占める権利擁護関係の相談件数の再掲 (単位：件)

		堺	中	東	西	南	北	美原	合計
権利擁護	21年度	98	54	187	16	144	36	330	865
	22年度	175	93	114	15	177	93	118	785
成年後見	21年度	172	103	20	277	72	80	40	764
	22年度	258	50	113	449	124	214	18	1,226
虐待	21年度	310	159	360	458	286	105	119	1,797
	22年度	511	543	838	851	1,061	739	34	4,577

② 虐待(実数)の件数 (単位：件)

区域	虐待実数		虐待実数の内訳													
			身体的虐待		放棄・放任		心理的虐待		性的虐待		経済的虐待(搾取等)		自虐・自己放任		合計	
	22年度	21年度	22年度	21年度	22年度	21年度	22年度	21年度	22年度	21年度	22年度	21年度	22年度	21年度	22年度	21年度
堺	37	35	24	11	6	7	13	14	—	—	11	13	—	—	54	45
中	17	15	14	9	5	4	3	1	—	—	7	2	—	—	29	16
東	5	5	4	2	—	1	2	3	—	—	—	2	—	—	6	8
西	20	33	17	18	17	3	4	11	—	—	4	7	—	5	42	44
南	28	26	21	19	2	3	10	10	—	1	4	4	—	—	37	37
北	11	25	9	13	4	7	1	3	—	—	1	8	—	2	15	33
美原	7	18	4	6	—	11	4	7	—	1	2	4	—	1	10	30
合計	125	157	93	78	34	36	37	49	—	2	29	40	—	8	193	213

(4) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、介護支援専門員、主治医、地域の関係機関等の連携、在宅と施設の連携等、地域において多職種相互の協働等により、個々の高齢者の状況や変化に応じて包括的かつ継続的に支援していくため、地域における連携・協働の体制づくりや個々の介護支援専門員に対する支援等を行いました。

① 高齢者総合相談にしめるケアマネジャー支援の件数の再掲 (単位:件)

	堺	中	東	西	南	北	美原	合計
21年度	119	270	168	361	211	57	22	1,208
22年度	294	376	336	606	367	477	11	2,467

② ケアマネジャー支援の現状 (単位:回)

区域	ケアマネ連絡会	学習会・研修会・相談会	医療との関係強化のための取組み	合計
堺	26	32	17	75
中	18	12	8	38
東	11	0	1	12
西	6	7	7	20
南	7	49	36	92
北	10	5	8	23
美原	20	16	19	55
合計	98	121	96	315

(5) 認知症連携担当者の配置について

認知症の専門的な医療を提供する認知症疾患医療センター(浅香山病院)と緊密に連携し、地域における認知症ケア体制及び医療との連携を強化し、認知症の医療と介護の切れ目のない提供を行うことを目的に、平成21年7月より北地域包括支援センターに「認知症連携担当者」を配置しています。

また、平成22年7月に堺市内で二つ目の認知症疾患医療センター(阪南病院)が整備され、地域包括支援センターに認知症連携担当者2名を北ブロック(堺区、北区、東区、美原区)と南ブロック(中区、西区、南区)にそれぞれ配置し、2つの認知症疾患医療センターと連携を図りつつ、地域における認知症ケア体制や医療との連携の促進を図りました。

さらに、社会資源が未開発な若年認知症の方の個別支援にも取り組みました。

各 区 の 関 係 機 関 等
高齢者関係機関会議、在宅介護支援センター連絡会、ケアマネジャー連絡会、グループホーム連絡会、デイサービス連絡会、ヘルパー連絡会、自立支援協議会、キャラバンメイト交流会等 専門医療機関・かかりつけ医訪問 60件

また、平成 21 年 11 月から、堺市医師会、専門医療機関のご協力を得て、各包括支援センターに嘱託医を配置しています。

嘱託医の活動状況

H22 年度嘱託医相談 36 回

内 訳	面接相談	3 件
	訪問	34 件
	ケースカンファレンス	6 件
	研修会	1 件

認知症家族会への参加 15 回

若年性認知症家族交流会・本人交流会への参加 30 回